

---

# WX ユーザーマニュアル

リリース v1.0.0

2026-06-27

# 目次

|                                   |           |
|-----------------------------------|-----------|
| <b>1 システム設定</b>                   | <b>4</b>  |
| 1.1 ファームウェアバージョンの読み取り             | 4         |
| 1.2 工場出荷時設定にリセット                  | 4         |
| 1.3 作業モード                         | 5         |
| <b>2 電源管理</b>                     | <b>6</b>  |
| 2.1 睡眠時間を読む                       | 6         |
| 2.2 睡眠時間を設定する                     | 6         |
| 2.3 コード読み取りデバイスのバッテリー残量を取得する      | 8         |
| <b>3 情報プロンプト</b>                  | <b>8</b>  |
| 3.1 ブザー制御                         | 8         |
| 3.2 振動モーター制御                      | 9         |
| 3.3 ブザー音の定義                       | 10        |
| 3.4 インジケータライトの定義                  | 10        |
| <b>4 有線モード</b>                    | <b>11</b> |
| 4.1 USB 送信方法                      | 11        |
| 4.2 USB キーボードの送信速度                | 12        |
| 4.3 USB HID マルチキー送信設定             | 13        |
| <b>5 ワイヤレスモード</b>                 | <b>13</b> |
| 5.1 インターフェイス設定の読み取り               | 13        |
| 5.2 無線伝送方式                        | 14        |
| 5.3 2.4G ペアリング                    | 14        |
| 5.4 受信機の動作モード                     | 14        |
| 5.5 2.4G 送信キャッシュ                  | 16        |
| <b>6 藍牙モード</b>                    | <b>17</b> |
| 6.1 インターフェイス設定の読み取り               | 17        |
| 6.2 藍牙送信方法                        | 17        |
| 6.3 藍牙動作モード                       | 18        |
| 6.4 藍牙名の変更                        | 18        |
| 6.5 藍牙 HID ペアリングをクリアする            | 19        |
| 6.6 システムキーボードの機能                  | 19        |
| 6.7 藍牙と 2.4G を 8 秒間押し続けると切り替わります。 | 20        |
| 6.8 藍牙キーボードの送信速度                  | 20        |
| 6.9 藍牙接続ステータスがスリープ設定にならない         | 21        |
| <b>7 キーボード設定</b>                  | <b>22</b> |
| 7.1 HID Keyboard General Setting  | 22        |
| 7.2 キーボードの言語設定                    | 29        |
| <b>8 キーボード言語</b>                  | <b>29</b> |
| 8.1 現在のキーボードレイアウトを読み取る            | 29        |
| <b>9 データ編集</b>                    | <b>35</b> |
| 9.1 標準データ編集設定                     | 35        |
| 9.2 拡張データ編集設定                     | 42        |
| 9.3 端末文字設定                        | 44        |

|                                   |           |
|-----------------------------------|-----------|
| 9.4 GS1 AI フィールドブラケット設定 . . . . . | 45        |
| <b>10 読書モード</b>                   | <b>46</b> |
| 10.1 バーコードデコード読み取りモード . . . . .   | 46        |
| <b>11 付録</b>                      | <b>49</b> |
| 11.1 文字検索テーブル . . . . .           | 49        |

---

# 1 システム設定

## 1.1 ファームウェアバージョンの読み取り



ファームウェアバージョンの読み取り

## 1.2 工場出荷時設定にリセット

### 注釈

「カスタムデフォルトの書き込み」が実行されている場合、「デフォルトの復元」はそれらのカスタムデフォルトを復元します。それ以外の場合は、工場出荷時のデフォルト値が復元されます。

### 重要

「工場出荷時のデフォルトに設定」は、すべてのカスタムデフォルトをクリアし、工場出荷時のデフォルトに戻します。



カスタムデフォルトを復元する



カスタムのデフォルト値を書き込む



工場出荷時のデフォルトを設定する

### 1.3 作業モード

#### **i** 注釈

データのアップロードプロセス中に、「データアップロード」コマンドを再度スキャンすると、現在のアップロードはキャンセルまたは停止されます。

#### **i** 注釈

無線送信モードで自動保存を有効にすると、送信に失敗したバーコードが自動的に保存され、保存されたデータは「データアップロード」で読み込むことができます。



\* 通常モード



ストレージモード



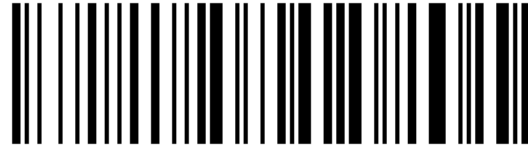
ストレージデータのアップロード



保存されているバーコードの総数を読み取ります



アップロード後にストレージデータをクリアする



ストレージスペースの使用状況を読み取る



保存されたバーコードをクリアする



\* 自動ストレージモードが無効になっています



自動ストレージモードが有効になっています

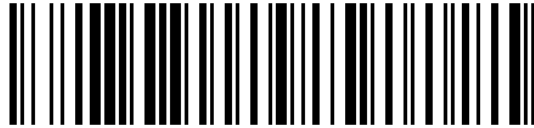
## 2 電源管理

### 2.1 睡眠時間を読む



睡眠時間を読む

### 2.2 睡眠時間を設定する



今すぐ冬眠します



1 分後に寝る



3 分後にスリープ (デフォルト)



5 分後に寝る



10 分後に寝る



30 分後に寝る



1 時間後に寝る



2 時間後に寝る



決して眠らないでください

## 2.3 コード読み取りデバイスのバッテリー残量を取得する



バッテリー残量を取得する

## 3 情報プロンプト

### 3.1 ブザー制御



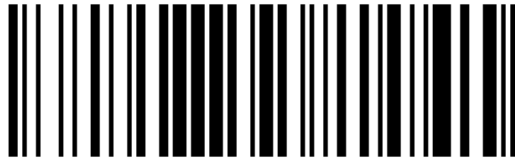
ミュート



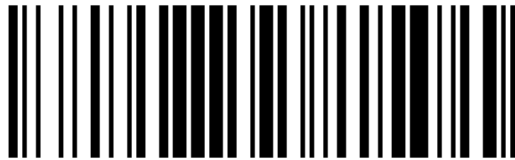
\* 大音量



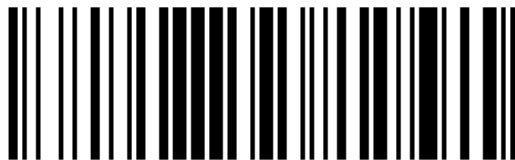
中程度の音量



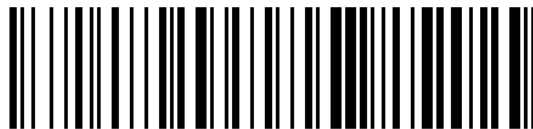
小さい音量



\* 高音



低音



\* SDK 音声応答が無効になっています



SDK 音声応答の有効化

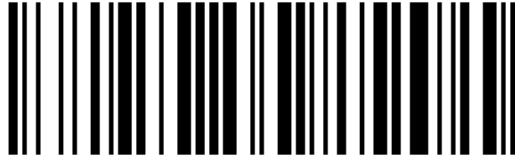


ベース接続ブザープロンプトスイッチ

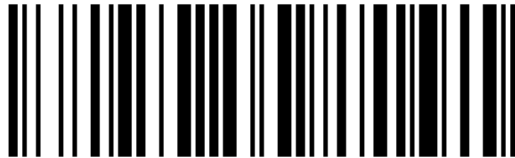
### 3.2 振動モーター制御

#### 注釈

振動モーターはビープ音とともに動作しますが、すべてのモデルがこの機能をサポートしているわけではありません。



無効にする



有効にする

### 3.3 ブザー音の定義

| タイプ   | 音               | 意味                                                 | 音声ファイル                           |
|-------|-----------------|----------------------------------------------------|----------------------------------|
| ビープ   | ワントーン（ツートーン）    | ストレージモードの読み取り。シャットダウンプロンプト。                        | storage-mode.m4a、shutdown.m4a    |
| ビープ   | 1 音（3 音）        | 電源投入時のプロンプト。設定は成功しました。アップロードモード転送完了プロンプト。          | startup.m4a、wireless-setting.m4a |
| ビープ   | 短い音（同じ音）        | バーコード読み取り成功プロンプト。                                  | one-beeps.m4a                    |
| ビープ   | 30 秒間の連続した短いトーン | 2.4G ペアリングモードは、レシーバーが挿入されるのを待ちます。ペアリングが成功すると停止します。 | pair2.4G.m4a                     |
| アラーム音 | 2 トーン（同トーン）     | 読み取り中の電力不足アラーム。                                    | two-beeps.m4a                    |
| アラーム音 | 3 音（同音）         | インベントリモードストレージエラーまたはストレージ容量超過アラーム。                 | three-beeps.m4a                  |
| アラーム音 | 送信失敗音           | バーコードの送信が失敗した場合にアラームを鳴らします。                        | まだ音声がありません                       |
| アラーム音 | 5 音（同音）         | バッテリー残量が少ないと起動障害が発生します。                            | five-beeps.m4a                   |

### 3.4 インジケータライトの定義

| インジケータライト | 州                                                                      |
|-----------|------------------------------------------------------------------------|
| 赤信号/緑信号   | 充電中は赤色のライトが点灯し、緑色のライトが消灯します。完全に充電されると、赤色のライトが消え、緑色のライトが点灯します。          |
| ブルーライト    | ブザー動作に続き、ブザーが鳴ると点灯、鳴らないと消灯します。蓝牙モードをサポートするモデルは、蓝牙接続ステータスを示すためにも使用されます。 |

## 4 有線モード

### 注釈

有線伝送をサポートするコード読み取りデバイスにのみ適用されます。

### 4.1 USB 送信方法



\* USB キーボードモード



USB 仮想串口モード

### 注釈

自動インターフェイス選択を有効にすると、デバイスは有線と無線の間で自動的に切り替わります。USB ケーブルが接続されている場合、有線モードが最初に使用されます。USB ケーブルが接続されていない場合、または USB が利用できない場合、コード読み取りデバイスは 2.4G モードで動作します。一部のモデルではこの機能をサポートしていない場合があります。



\* 有線/無線自動選択が有効です



有線/無線自動選択無効

## 4.2 USB キーボードの送信速度

### 注釈

この設定は、RF、超長いバーコードの藍牙送信、およびストレージデータのアップロードの速度にも影響します。



\* 最高速度



トップスピード



中速



中速



キーボードの読み取り速度



キーボードの読み取り速度

### 4.3 USB HID マルチキー送信設定

#### **i** 注釈

このセクションの設定は、Windows システムにのみ適用されます。



USB HID マルチキー送信有効



\* USB HID マルチキー送信は無効です

## 5 ワイヤレスモード

#### **i** 注釈

2.4G 送信をサポートするコード読み取りデバイスにのみ適用されます。

### 5.1 インターフェイス設定の読み取り



現在のインターフェース設定

## 5.2 無線伝送方式

### 注釈

青いライトは常に点灯または点滅し、現在のモードが藍牙であることを示します。青いライトが消えている場合は、現在のモードが 2.4G モードまたは USB 有線モードであることを示します。



2.4G 送信モード

## 5.3 2.4G ペアリング

### 重要

ワイヤレス 2.4G モードでのみ有効です。



2.4G ペアリングを開始します



1 対 1 のペアリング



1 対 1 のペアリング

## 5.4 受信機の動作モード

### 注釈

コンポジットデバイスモードは、FWVerL 以降の受信機でのみ使用できます。  
ReceiverAddress.exe を使用してペアリングバーコードを生成し、それをスキャンしてペアリングを完了することもできます。



複合デバイスとしての受信機



仮想シリアルポートとしてのレシーバー

#### 注釈

このモードでは、仮想シリアルポートドライバをインストールする必要があります。



キーボードとしての受信機

### 受信機キーボードの通信速度

#### 注釈

このセクションの手順は、FWVerL 以降の受信機にのみ適用されます。コード読み取りデバイスと受信機の送信速度が一致している必要があります。一致しないと、長いバーコードを送信するときにエラーが発生する可能性があります。

#### 重要

このコマンドはワイヤレス 2.4G モードでのみ有効で、受信機は正常に接続されています。



キーボードの読み取り速度

**i 例**

KB SP=2,4 は、USB のキーボード速度が 2ms、受信機のキーボード速度が 4ms であることを意味します。



レシーバーキーボード高速



レシーバーキーボード中速



レシーバーキーボード低速

**i 注釈**

無線 2.4G モードでのみ有効で、受信側は正常に受信します。

## 5.5 2.4G 送信キャッシュ

**i 注釈**

このコマンドは、この機能をサポートする一部のコード読み取りデバイスにのみ適用されます。設定コードをスキャンした後、2 回の短いビープ音が無効を示し、1 回の 3 音ビープ音が有効を示します。

通常のバーコードをスキャンする場合、バーコードのデータ量が多くスキャン間隔が短く、データのアップロードが間に合わない場合に、この設定コードを使用してデータのキャッシュを有効または無効にすることができます。



SRAM キャッシュスイッチ

通常モードでは、データキャッシュを有効にした後、デバイスが一時的に通信距離を離れてオフライン状態になった場合、この設定を使用して、キャッシュされたデータをアップロードする前に接続を待つか、キャッシュされたデータをクリアするかを選択できます。



オフラインキャッシュスイッチ

## 6 藍牙モード

### 注釈

藍牙機能を備えた RF+BT コード読み取り装置にのみ適用されます。

### 6.1 インターフェイス設定の読み取り



現在のインターフェース設定

### 6.2 藍牙送信方法

### 注釈

青いライトは常に点灯または点滅し、現在のモードが藍牙であることを示します。青いライトが消えている場合は、現在のモードが 2.4G モードまたは USB 有線モードであることを示します。



藍牙送信

## 6.3 藍牙動作モード

### **i** 注釈

藍牙モードでのみ有効です。

### **i** 注釈

藍牙動作モードを切り替える前に、ホストとコード読み取りデバイスの両端のペアリング情報をクリアする必要があります。



藍牙 HID キーボード (デフォルト)



藍牙 SPP シリアルポート



藍牙 BLE シリアルポート



藍牙基本送信モード

### **i** 注釈

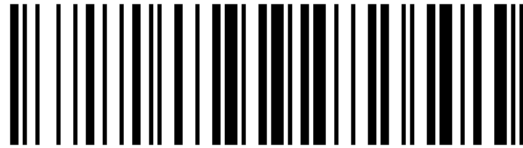
すでにペアリングされている藍牙ベースとのペアリングに適しています。ベースのバーコードが破損している場合は、小さなツール BluetoothAddress.exe を使用してペアリングバーコードを生成することもできます。

## 6.4 藍牙名の変更

新しい藍牙名を入力したら、生成された QR コードをスキャンして設定を完了します。ホストが変更後に古いペアリング記録を保存している場合は、まず古いペアリングを削除して、接続を再度検索してください。

## 6.5 藍牙 HID ペアリングをクリアする

藍牙送信モードで「ペアリングのクリア」をスキャンした後、コード読み取りデバイスは現在ペアリングされているデバイスを切断し、ペアリングリストをクリアしてから、新しいデバイスのペアリングを待ちます。過去にペアリングしたデバイスを削除し、再度ペアリングする必要があります。



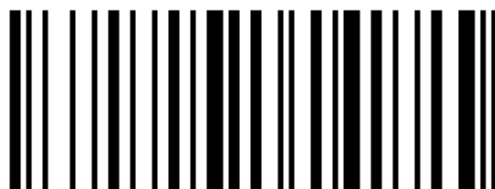
藍牙ペアリングをクリアする

## 6.6 システムキーボードの機能

### iOS システムのポップアップキーボード機能



iOS キーボードのポップアップ/非表示



トリガーボタンを 4 秒間長押しすると、iOS キーボードスイッチがポップアップします。



トリガーボタンをダブルクリックして、iOS キーボードスイッチをポップアップ表示します。



送信後に iOS キーボードスイッチをポップアップ表示する

## Windows Caps Lock の検出

### **i** 注釈

このコマンドは、一部の藍牙コード読み取りデバイスにのみ適用されます。設定コードをスキャンした後、2 回の短いビープ音が無効を示し、1 回の 3 音ビープ音が有効を示します。



Windows Caps Lock 検出スイッチ

## 6.7 藍牙と 2.4G を 8 秒間押し続けると切り替わります。

### **i** 注釈

このコマンドは一部の RF+BT コード読み取りデバイス (DS、C、RT) にのみ適用されます。有効にした後、トリガーボタンを 8 秒以上押し続け、放すと RF/BT が切り替わります。16 秒以上押し続けると、コード読み取り装置がシャットダウンし、モードは切り替わりません。設定コードをスキャンした後、2 回の短いビープ音が無効を示し、1 回の 3 音ビープ音が有効を示します。



トリガーボタンを 8 秒間押し続けると、RF/BT スイッチが切り替わります。

## 6.8 藍牙キーボードの送信速度

### **i** 注釈

藍牙モードでのみ有効です。



藍牙 HID 遅延の読み取り



高速 (2ms)



高速 (6ms)



\* 中速 (10 ミリ秒)



中速 (18ms)



低速 (25ms)



低速 (30ms)

## 6.9 藍牙接続ステータスがスリープ設定にならない

### 注釈

設定コードをスキャンした後、2 回の短いビープ音が無効を示し、1 回の 3 音ビープ音が有効を示します。



藍牙接続ステータス非スリープスイッチ

## 7 キーボード設定

### 7.1 HID Keyboard General Setting

HID 共通設定

#### 注釈

このセクションの一般的な HID モード設定は、USB キーボード、RF2.4G キーボード、BT HID キーボードに適用されます。

#### Ctrl キーの組み合わせの設定



\* 結合キーオフ



Ctrl+ Key Config1



Alt+ Key Config2



Normal-Key Config3



Ctrl+ Key Config4



Alt+ Key Config5

**i 注釈**

only for ASCII <0x20 chars, Alt+ key only for Windows system.

## ケースの設定



普通



スワップケース



すべて大文字



すべて小文字

※ キーボード言語を ALT、TH に設定した場合、大文字と小文字の設定は適用されません。

## Num Lock の設定



Num Lock が無効になりました



Num Lock が有効になりました

※ 受信端末が携帯電話の場合、Num Lock の設定をオフにしておかないと番号が表示されません。

文字セット設定を入力します

**i 注釈**

この設定は、特定のモジュールの 2D コード読み取りデバイスにのみ適用され、2D モジュールの出力文字セットと一致します。



現在の文字セット設定を読み取る



自動



GBK / BIG5 / HANGUL / SJIS



ISO/IEC 8859



UTF8 (ワード)



UTF8 (送信)



ノーマルモード

例証します:

| モデル          | 該当するシナリオ                                                                          | コード読み取りモジュールの出力文字セット      | 限界                           |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|------------------------------|
| Auto         | 入力文字セットを UTF8 または ISO/IEC 8859 として自動的に選択します。Word または Txt 出力は、最後の UTF8 設定に基づいています。 | プリミティブ型                   | なし                           |
| GBK          | Windows のメモ帳、Excel の中国語入力。                                                        | GBK (GB2312) またはオリジナルのタイプ | Windows システムのみに適用されます。       |
| UTF8 (Word)  | Word、QQ 中国語入力。                                                                    | UTF8 またはプリミティブ型           | Windows システムのみに適用されます。       |
| ISO/IEC 8859 | ヨーロッパのシングルバイト特殊文字 (>= C0H)。FR、GE、TR、PT、ES、CS、IT、UK、HU、SK に適しています。                 | プリミティブ型                   | リストにない言語はカスタマイズで追加する必要があります。 |
| UTF8 (Txt)   | Windows のメモ帳で特殊文字を入力するには、Unicode プラグインをインストールする必要があります。                           | UTF8 またはプリミティブ型           | Windows システムのみに適用されます。       |
| Normal       | FR、GE、TR、PT、ES、CS、IT、UK、HU、SK キーボードの文字に適した多言語特殊文字。                                | UTF8 またはプリミティブ型           | リストにない言語はカスタマイズで追加する必要があります。 |

## 受信デバイスの選択

### 注釈

このセクションは、さまざまな受信デバイスが ASCII 文字 (0x20 から 0x7F) を入力する方法を設定するために使用され、[鍵盤言語設定](#) と組み合わせて使用 する必要があります。



現在の受信デバイス設定を読み取る



Windows デバイス



iPhone/iPad/Mac デバイス



Android デバイス

\*IOS/MAC デバイスは現在有効です: FR、DE、TR、PT、ES、CS、IT、UK、HU、SK。ドキュメント「バーコードスキャナー用の MAC iPhone iPad キーボードレイアウト.docx」を参照してください。

※Android 端末には Google Gboard 入力方式を一律にインストールすることを推奨します。「バーコードスキャナー用 Android デバイスのキーボードレイアウト.docx」ドキュメントを参照してください。

## 7.2 キーボードの言語設定

### ➡ 参考

キーボード言語設定は別のページ (鍵盤语言设置) に分割されました。

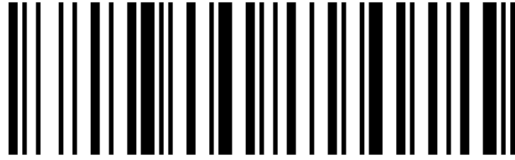
## 8 キーボード言語

### 8.1 現在のキーボードレイアウトを読み取る



現在のキーボードレイアウトを読み取る

L1 \*ENUSA アメリカ EN キー



\* 米国英語キーボード

L2 FR フランスフランス語キー



フランス語フランス語キーボード

L3 DE ドイツドイツキー



ドイツ語ドイツ語キーボード

L4 ITItaly イタリアキー



イタリア語キーボード

L5 PT ポルトガルキー



ポルトガル語キーボード

L6 ES スペインスペインキー



スペイン語キーボード

L7 TR トウルキエトルコキー



トルコ語 Q キーボード



トルコ語 F キーボード

#### L8 ENUK 英国キー

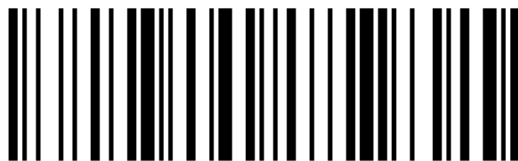


イギリス英語キーボード

#### L9 CS チェコ語チェコ語キー



チェコ語キーボード



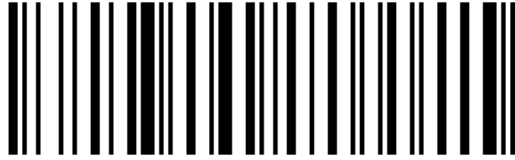
チェコ語の標準キーボード

#### L10 HU ハンガリーハンガリーキー



ハンガリー語キーボード

#### L11 FR ベルギー (フランス語) ベルギー FR キー



ベルギーフランス語キーボード

**L12 PT ブラジル (ポルトガル語) ブラジル PT キー**



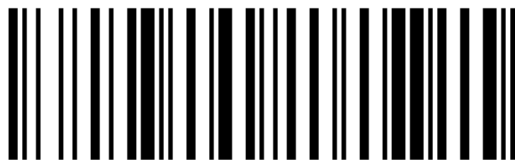
ブラジル系ポルトガル語キーボード

**L13 FR カナダ語フランス語 (繁体字) カナダ語 FR キー**



カナダフランス語 (繁体字) キーボード

**L14 HR クロアチアキー**



クロアチア語キーボード

**L15 SK スロバキアスロバキアキー**



スロバキア語 QWERTY キーボード



スロバキア語キーボード

**L16 DA デンマークデンマークキー**



デンマーク語キーボード

L17 FIFINLAND キー



フィンランド語キーボード

L18 ES ラテンアメリカ (スペイン語) ラテンアメリカ ES キー



ラテンアメリカスペイン語キーボード

L19 NL オランダオランダキー



オランダ語キーボード

L20 ノルウェーノルウェーキー



ノルウェー語キーボード

L21 PL ポーランドポーランドキー



ポーランド語キーボード

L22 SR セルビア (ラテン) セルビアキー



セルビア語ラテン語キーボード

#### L23 SL スロベニアキー



スロベニア語キーボード

#### L24 SVSweden スウェーデンキー



スウェーデン語キーボード

#### L25 DE スイス (ドイツ語) スイス DE キー



スイスドイツ語キーボード

#### L26 JP 日本語日本語キー

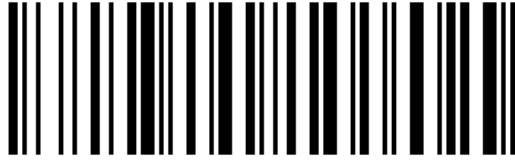


日本語キーボード

#### L27 TH タイタイキー

##### 注釈

タイ語キーボードを使用する場合、コード読み取りモジュールも TH 出力に設定する必要があります。



タイ語キーボード

#### 🔄 参考

参照ファイル: RF2.4G、藍牙設置 \_ 中文、泰語、韓国.docx。

### L28 ALT インターナショナルキーボード ALT グローバルキー

#### i 注釈

ALT インターナショナルキーボードは Windows システムにのみ適用され、ホストのキーボード設定の影響を受けませんが、転送速度が低下します。



ALT インターナショナルキーボード

### L29 ALT シングルバイト特殊キーボード ALT シングルバイト特殊キー



ALT 半角特殊文字キーボード

#### i 注釈

このセクションに記載されていない言語をサポートするにはカスタマイズする必要があります。

## 9 データ編集

### 9.1 標準データ編集設定

このセクションでは、設定コードを使用して、プレフィックス、サフィックス、非表示文字などの一般的な出力ルールを設定する方法を説明します。

## プレフィックス、サフィックス、隠し文字の設定

最大 10 個のプレフィックスまたは 10 個のサフィックスを出力データに追加できます。設定する場合は、ASCII 値に対応する 2 桁の 16 進数の設定コード (つまり 2 つのバーコード) をスキャンしてください。

### ➡ 参考

文字値については、[ASCII ファンクションキー文字比較表](#) および [ASCII 文字比較表](#) を参照してください。値の入力が必要なパラメータについては、[デジタル設定コード](#) をスキャンしてください。具体的な手順については、「[プレフィックスまたはサフィックスの追加ステップ](#)」を参照してください。

バーコードの最初、中間、または最後の文字を非表示にするように設定できます。対応する非表示設定コードをスキャンした後、非表示にする文字の長さに対応する 2 桁の 16 進数の設定コードをスキャンします (00 ~ FF、たとえば 4 文字を非表示にする場合は、0、4 を順にスキャンします)。

### ➡ 参考

文字を非表示にするプロセスについては、[バーコードの最初/中間/末尾の文字を非表示にする手順](#) を参照してください。

## オペコード



プレフィックスを追加する



接尾語を追加



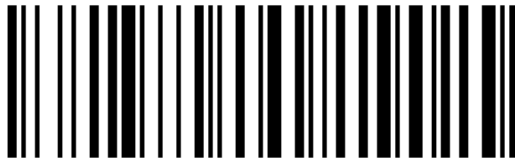
すべてのプレフィックスをクリアする



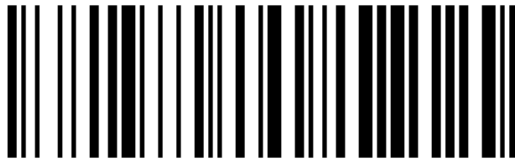
すべてのサフィックスをクリア



最初のバーコードの文字数を非表示にする



バーコード中央の開始桁を非表示にします



バーコードの途中の文字数を非表示にする



バーコードの末尾の文字数を非表示にする

## デジタル設定コード

指定値が必要なパラメータについては、対応するデジタル設定コードをスキャンしてください。



デジタル設定コード 0



デジタル設定コード 1



デジタル設定コード 2



デジタル設定コード 3



デジタル設定コード 4



デジタル設定コード 5



デジタル設定コード 6



数値セットアップコード 7



デジタル設定コード 8



数値セットアップコード 9



デジタル設定コード A



デジタル設定コード B



デジタル設定コード C



デジタル設定コード D



デジタル設定コード E



デジタル設定コード F

## 出力形式の設定

出力データ形式を変更する必要がある場合は、以下の対応する設定コードをスキャンしてください。



デフォルトの出力形式



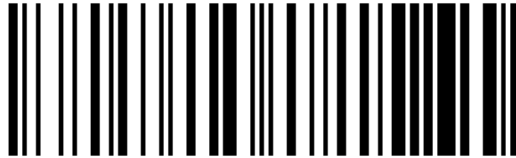
出力サフィックスを許可する



出力プレフィックスを許可する



バーコードヘッダーコンテンツを非表示にすることができます



バーコードの中央のコンテンツを非表示にすることができます



バーコード末尾のコンテンツを非表示にすることができます

## 手順例

### プレフィックスまたはサフィックスの追加ステップ

1. プレフィックスとサフィックスの出力が有効になっていない場合は、まず対応する出力フォーマットコードをスキャンしてください。
2. 新しい文字は既存のサフィックスに追加されます。元のサフィックスを破棄したい場合は、「すべてのプレフィックス/サフィックスをクリア」をスキャンしてリセットしてください。
3. 「プレフィックスの追加」または「サフィックスの追加」設定コードをスキャンします。
4. [ASCII ファンクションキー文字比較表](#) または [ASCII 文字比較表](#) に基づいて、入力するプレフィックスまたはサフィックスに対応する 16 進値を決定します。
5. 対応する 2 桁の 16 進数設定コードをスキャンします。
6. 文字を追加し続ける場合は、手順 4 と 5 を繰り返します。

#### 例

プレフィックスとして **Ctrl+A** を追加する必要がある場合は、「プレフィックスの追加」「9」「7」「4」「1」を順にスキャンします。

#### 例

**Ctrl+Alt+A** をサフィックスとして追加する必要がある場合は、「サフィックスの追加」「9」「7」「9」「9」「4」「1」を順にスキャンします。

## バーコードの最初/中間/末尾の文字を非表示にする手順

1. バーコードのヘッダー、中間の開始ビット、中間の長さ、または末尾の文字を非表示にする設定コードをスキャンします。
2. 非表示にする文字の長さに対応する 16 進値を決定します (たとえば、4 文字を非表示にする場合は、0、4 をスキャンします。12 文字を非表示にする場合は、0、C をスキャンします)。
3. 対応する 2 桁の 16 進数設定コードをスキャンします。
4. 出力書式設定コードを通じて隠し文字機能を有効または無効にします。

## 9.2 拡張データ編集設定

このセクションでは、完全なコマンドからデータ編集設定コードを一度に生成できます。一括設定、リモートでのシリアルコマンド送信、または文字置換が必要な場合に適しています。

### ワンコード設定オンライン生成ツール

#### 注釈

オンライン生成ツールは HTML マニュアルでのみ表示されます。設定コードを生成した後、生成されたバーコードを直接スキャンして設定を完了できます。また、下記のコマンド形式でシリアルコマンドとして送信することもできます。

### プレフィックスを追加する

### 接尾語を追加

### バーコード先頭文字を非表示

### バーコード中央文字を非表示

### バーコード末尾文字を非表示

### 文字置換

### ワンコード設定コマンド形式

編集形式:

```
$DATA#ncllxx#
```

**n**

1 サフィックス。2 プレフィックス。3 は、バーコードの末尾の内容を非表示にします。4 は、バーコードの中央のコンテンツを非表示にします。5 は、バーコードの最初のコンテンツを非表示にします。7 は文字を置き換えます。

**c**

Code ID は、現在、すべてのコードシステムを示す 0 のみをサポートしています。

**ll**

長さ、16 進値: 接頭辞と接尾辞 01~0A、01~FF を非表示、01~05 を置き換えます。

XX

ASCII 値。16 進数は、\x に 2 文字を加えたもので表現でき、文字の範囲は 0~9、A~F です。

表 1: ワンコード設定例

| 注文                     | 意味                                  |
|------------------------|-------------------------------------|
| \$DATA#1005abcd\x03#   | 0x05 サフィックスを追加します: abcd + 0x03。     |
| \$DATA#200ANETUM12345# | 0x0A プレフィックス NETUM12345 を追加します。     |
| \$DATA#3008#           | バーコードの末尾にある 0x08 文字を非表示にします。        |
| \$DATA#40050A#         | バーコード内の 0x05 文字の後の 0x0A 文字を非表示にします。 |
| \$DATA#5011#           | バーコードヘッダー 0x11 バイトを非表示にします。         |
| \$DATA#7001\x1D02GS#   | GS (0x1D) 文字を GS に置き換えます。           |
| \$DATA#7002NT01Z#      | NT を Z に置き換えます。                     |

## 文字置換操作

形式: \$DATA#70 + 被替换字符长度 + 被替换字符 + 替换后数据长度 + 替换后数据 #

置換される文字と置換される文字の長さの合計は 6 以下で、1~6 文字が 5~0 文字に置換されることがサポートされます。



置換設定の読み取り



置換設定をクリアする

### 例

\$DATA#7001\x1D02GS# は、表示不可能な文字 GS (0x1D) を GS に置き換えて表示することを意味します。



文字置換操作: GS からテキスト GS へ

### 例

\$DATA#7001\x0A01\x0D# は、LF (0x0A) を CR (0x0D) に置き換えることを意味します。



文字置換操作: LF から CR

**i 例**

\$DATA#7006ABCDEF00# は、文字列 ABCDEF を何も置き換えない、つまり表示しないことを意味します。

### 9.3 端末文字設定

**i 注釈**

この終端文字は、デコードモジュールのサフィックスやワイヤレスサフィックスから独立しているため、デコードモジュールにサフィックスがない場合でも、迅速な設定が容易になります。



なし (デフォルト)



CR を入力してください



タブ文字 TAB



キャリッジリターンとラインフィード CRLF



改行 LF

## 9.4 GS1 AI フィールドブラケット設定

### 注釈

一部の AI フィールドのみが適用され、特別なバージョンのサポートが必要です。



生の形式 (デフォルト)



括弧を追加する



括弧を追加し、CR で区切ります。



括弧を追加し、TAB で区切ります

## 10 読書モード

### 10.1 バーコードデコード読み取りモード



キースキャンモード（デフォルト）



連続スキャンモード

**i 注釈**

連続スキャンモードは、連続高速スキャンシナリオに適しています。トリガーボタンを押して、開始または停止をトリガーします。



キーパルススキャンモード

**i 注釈**

キーレベルの変化を検出すると読み取りを開始し（約 30ms 保持）、再度キーレベルの変化を検出すると読み取りを終了します。読み取りが成功するかタイムアウトになると、読み取りは終了します。



ホストトリガーモード（一部のカスタマイズモデルにのみ適用）

**i 注釈**

ホストトリガーモードは一部のカスタマイズモデルにのみ適用されます。



バッチスキャンモード（一部のカスタマイズされたモデルにのみ適用可能）

## デコードタイムアウト

このパラメータは、スキャン試行中にデコード処理が継続する最大時間を設定します。デフォルト: 3000ms、範囲: 0500 ~ 9999ms。



3 秒 (デフォルト)



6 秒

### インターバル時間

連続モードでの 2 つの読み取り間の間隔。デフォルト: 500ms、範囲: 0100 ~9999ms。



0.5 秒 (デフォルト)



1 秒

## 11 付録

### 11.1 文字検索テーブル

#### ASCII ファンクションキー文字比較表

##### 00H-0FH

| HEX | CODE | * 構成 0    | Config3   | Config1 | Config4 | Config2<br>Windows | Config5<br>Windows |
|-----|------|-----------|-----------|---------|---------|--------------------|--------------------|
| 00H | NUL  | NUL       | NUL       | Ctrl+@  | Ctrl+@  | ALT+000            | ALT+000            |
| 01H | SOH  | NUL       | NUL       | Ctrl+A  | Ctrl+A  | ALT+001            | ALT+001            |
| 02H | STX  | NUL       | NUL       | Ctrl+B  | Ctrl+B  | ALT+002            | ALT+002            |
| 03H | ETX  | NUL       | NUL       | Ctrl+C  | Ctrl+C  | ALT+003            | ALT+003            |
| 04H | EOT  | NUL       | NUL       | Ctrl+D  | Ctrl+D  | ALT+004            | ALT+004            |
| 05H | ENQ  | NUL       | NUL       | Ctrl+E  | Ctrl+E  | ALT+005            | ALT+005            |
| 06H | ACK  | NUL       | NUL       | Ctrl+F  | Ctrl+F  | ALT+006            | ALT+006            |
| 07H | BEL  | NUL       | NUL       | Ctrl+G  | Ctrl+G  | ALT+007            | ALT+007            |
| 08H | BS   | Backspace | Backspace | Ctrl+H  | Ctrl+H  | ALT+008            | ALT+008            |
| 09H | HT   | TAB       | TAB       | TAB     | Ctrl+I  | ALT+009            | ALT+009            |
| 0AH | LF   | NUL       | Enter     | Ctrl+J  | Ctrl+J  | ALT+010            | ALT+010            |
| 0BH | VT   | TAB       | TAB       | Ctrl+K  | Ctrl+K  | ALT+011            | ALT+011            |
| 0CH | FF   | NUL       | NUL       | Ctrl+L  | Ctrl+L  | ALT+012            | ALT+012            |
| 0DH | CR   | Enter     | Enter     | Enter   | Ctrl+M  | Enter              | ALT+013            |
| 0EH | SO   | NUL       | NUL       | Ctrl+N  | Ctrl+N  | ALT+014            | ALT+014            |
| 0FH | SI   | NUL       | NUL       | Ctrl+O  | Ctrl+O  | ALT+015            | ALT+015            |

##### 10H-1FH

| HEX | CODE | * 構成 0/3 | Config1/4 | Config2/5 Windows |
|-----|------|----------|-----------|-------------------|
| 10H | DLE  | NUL      | Ctrl+P    | ALT+016           |
| 11H | DC1  | NUL      | Ctrl+Q    | ALT+017           |
| 12H | DC2  | NUL      | Ctrl+R    | ALT+018           |
| 13H | DC3  | NUL      | Ctrl+S    | ALT+019           |
| 14H | DC4  | NUL      | Ctrl+T    | ALT+020           |
| 15H | NAK  | NUL      | Ctrl+U    | ALT+021           |
| 16H | SYN  | NUL      | Ctrl+V    | ALT+022           |
| 17H | ETB  | NUL      | Ctrl+W    | ALT+023           |
| 18H | CAN  | NUL      | Ctrl+X    | ALT+024           |
| 19H | EM   | NUL      | Ctrl+Y    | ALT+025           |
| 1AH | SUB  | NUL      | Ctrl+Z    | ALT+026           |
| 1BH | ESC  | ESC      | Ctrl+[    | ALT+027           |
| 1CH | FS   | NUL      | Ctrl+\    | ALT+028           |
| 1DH | GS   | NUL      | Ctrl+]    | ALT+029           |
| 1EH | RS   | NUL      | Ctrl+^    | ALT+030           |
| 1FH | US   | NUL      | Ctrl+-    | ALT+031           |

## 注釈

Mac システムでは、Ctrl キーは Command キーに対応します。

## ASCII 文字比較表

### 20H-5FH

| HEX | ASCII | HEX | ASCII | HEX | ASCII | HEX | ASCII |
|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|
| 20H | Space | 30H | 0     | 40H | @     | 50H | P     |
| 21H | !     | 31H | 1     | 41H | A     | 51H | Q     |
| 22H | "     | 32H | 2     | 42H | B     | 52H | R     |
| 23H | #     | 33H | 3     | 43H | C     | 53H | S     |
| 24H | \$    | 34H | 4     | 44H | D     | 54H | T     |
| 25H | %     | 35H | 5     | 45H | E     | 55H | U     |
| 26H | &     | 36H | 6     | 46H | F     | 56H | V     |
| 27H | '     | 37H | 7     | 47H | G     | 57H | W     |
| 28H | (     | 38H | 8     | 48H | H     | 58H | X     |
| 29H | )     | 39H | 9     | 49H | I     | 59H | Y     |
| 2AH | *     | 3AH | :     | 4AH | J     | 5AH | Z     |
| 2BH | +     | 3BH | ;     | 4BH | K     | 5BH | [     |
| 2CH | ,     | 3CH | <     | 4CH | L     | 5CH | \     |
| 2DH | -     | 3DH | =     | 4DH | M     | 5DH | ]     |
| 2EH | .     | 3EH | >     | 4EH | N     | 5EH | ^     |
| 2FH | /     | 3FH | ?     | 4FH | O     | 5FH | _     |

### 60H-9DH

| HEX | ASCII | HEX | ASCII | HEX | Fun Key | HEX | Fun Key      |
|-----|-------|-----|-------|-----|---------|-----|--------------|
| 60H | `     | 70H | p     | 80H | F1      | 90H | End          |
| 61H | a     | 71H | q     | 81H | F2      | 91H | Page Down    |
| 62H | b     | 72H | r     | 82H | F3      | 92H | Right Arrow  |
| 63H | c     | 73H | s     | 83H | F4      | 93H | Left Arrow   |
| 64H | d     | 74H | t     | 84H | F5      | 94H | Down Arrow   |
| 65H | e     | 75H | u     | 85H | F6      | 95H | Up Arrow     |
| 66H | f     | 76H | v     | 86H | F7      | 96H | Print Screen |
| 67H | g     | 77H | w     | 87H | F8      | 97H | *Ctrl        |
| 68H | h     | 78H | x     | 88H | F9      | 98H | * シフト        |
| 69H | i     | 79H | y     | 89H | F10     | 99H | * 左 Alt      |
| 6AH | j     | 7AH | z     | 8AH | F11     | 9AH | * 右 Alt      |
| 6BH | k     | 7BH | {     | 8BH | F12     | 9BH | 1s Delay     |
| 6CH | l     | 7CH |       | 8CH | Insert  | 9CH | *Win-GUI     |
| 6DH | m     | 7DH | }     | 8DH | Home    | 9DH | * キーストローク    |
| 6EH | n     | 7EH | ~     | 8EH | Page Up |     |              |
| 6FH | o     | 7FH | DEL   | 8FH | Delete  |     |              |

 注釈

Ctrl、Shift、Alt、GUI をプレフィックスまたはサフィックスとして設定すると、次の文字と組み合わせて出力されます (ALT、TH キーボードに設定した場合はサポートされません)。キーストローク後の文字がそのままキー値として出力されます。